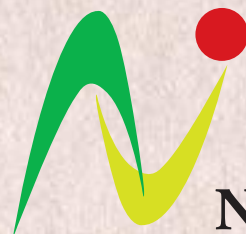


なかがわ



町のイメージキャラクター
「なかちゃん」



No.172

広報

2020. 1

新年のごあいさつ	2
新年の抱負	4
町・県民税(所得税)の申告を忘れずに!	6
消費税増税対策に係るプレミアム付商品券に 関するお手続きについて	9



一番初めに見つけたい! (なかのこ認定こども園 かるた遊び)

企画展 「江戸の百人一首」



第172回

朝ぼらけ
有明の月と
見るまでに
吉野の里に
降れる白雪

これは『古今和歌集』に収められた和歌で、坂上是則が奈良の雪を詠んだ冬の歌です。坂上是則は、平安時代の貴族で蹴鞠が上手だったと伝えられています。また、和歌にも優れていたため、歌人としても活躍し、三十六歌仙のひとりに数えられます。

しかし、この絵に描かれているのは歌を詠んだ坂上是則ではなく、佐藤忠信という人物です。今回ご紹介する作品は、「小倉擬百人一首」という百枚の揃物のうちの一枚です。「小倉擬百人一首」は上段に小倉百人一首の和歌を載せ、下段に和歌に関連付けた様々な物語を描いています。そのため、下段には歌を詠んだ歌人ではなく、歌と関連する物語に登場する人物が描かれています。

ここに描かれている佐藤忠信は、『義経記』に登場する源義経の忠臣です。忠信は追っ手から義経を逃がすため、吉野山にひとり残り、義経から授けられた甲冑を身につけ奮戦しました。その後、忠信は思いを寄せていた京都の小柴入道という女性のもとに身を隠しますが、裏切られ、寝ていたところを追っ手に襲われてしまいます。枕にしていた碁盤で応戦しますが、奮闘むなしく敵前で切腹し、勇猛な最期を遂げたといわれています。

『義経記』には碁盤を武器にして戦ったという記述はありませんが、忠信の戦いぶりからそのような言い伝えが生まれ、浄瑠璃『碁盤忠信』や歌舞伎『吉野静碁盤忠信』のような作品へと発展しました。

この作品では、歌の「吉野の里」から吉野山で義経のためにひとり戦った佐藤忠信を描き、「降れる白雪」を忠信が散らした碁石に見立てています。



歌川国芳 「小倉擬百人一首 坂上是則」

歌舞伎や浄瑠璃で演じられた物語から当時の事件や人情話にいたるまで、百人一首の歌と絡めた「小倉擬百人一首」の世界をお楽しみください。

馬頭広重美術館 学芸員 塚本敬介

【会期】 前期 1月18日(土)～2月16日(日)
後期 2月21日(金)～3月29日(日)

【ミュージアムトーク】

前期 1月18日(土) 午後1時30分～
後期 2月22日(土) 午後1時30分～

【開館時間】 午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

【休館日】 月曜日(祝日は開館)、祝日の翌日

【入館料】 大人 500円(450円)
高・大学生 300円(270円)

※()は20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※障害者手帳等をお持ちの方とその付き添い1名は半額

平成30年度 那珂川町観光協会写真コンテスト受賞作品



夕焼け賞「夕日に染まる那珂川」

撮影者：釜井 三木さん(宇都宮市) 撮影地：久那瀬

「ピア～まちをつなぐもの～」上映会



南那須医師会地域住民公開講座
南那須地区在宅医療介護連携研修会
日時 2月9日(日)

①午後2時～
(開場 午後1時30分)
②午後6時30分～
(開場 午後6時)

会場 あじさいホール

入場料 無料

問い合わせ

南那須医師会 ☎0287-82-2472

